

にじいろだより

厳しい寒さが続き、子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり白い息を吐いたりと、小さい体で季節を感じながら過ごしています。

二回目の緊急事態宣言が発令されてから三週間がたちました。発表会の予行練習に大型バスを使用して中央公民館に行く予定でしたが、中止になりました。残念そうにしている子どもたちを見て各担任が楽しいことをしようとゲームをするなど試行錯誤しながら保育をしています。

最近、園に子育て相談をしてくれる保護者が増えたように感じます。子育てに悩むということは、それだけ真剣に子どもと向き合っているからだと思います。子育ては、「十人十色」で、兄弟で同じように育てても、それはうまく行きません。我が家の中では、長男と次男も、どちらかと言えば正反対の性格です。長男の時にはうまくいっていたことも次男の時にはうまくいかず、子育てを二人分楽しもうと思いました。「みんな違うんじゃない」とそんな言葉を胸に、今まで楽しんできました。子育てに正解はありません。子どもと向き合い少しずつ親になっていくのでしょうか。困ったときは一緒に悩みましょう。園はこれからも保護者の皆様に寄り添っていきたいと思いま

園長 梶直美

★保育の様子 (幼稚部)

三、四、五歳児クラスは、合同で活動をすることがあります。一月はみんなでゲーム大会を行いました。四、五歳児は混合チームを作り、ドッジボールをしました。体操教室で少しづつルールを覚えてきた子どもたちですが、春頃はボールを取りに行くことができなくなりました。体操教室で少しづつルールを覚えてきた子どもたちですが、春頃はボールを取りに行くことができなくなりました。たいよう組はゲームに白熱し、とても盛り上がりっていました。ほし組は、お兄さんお姉さん達に応援をしてもらって、椅子取りゲームを楽しみました。椅子の数が少なくなると、だんだんと表情が真剣になり、みんながチャンピオンになりますと白熱します。一年前はそれ自分の遊びを楽しんでいたのに、いつの間にか集団遊びを楽しめるようになりました。



〈2月の保育〉

	ねらい	遊び	活動
もも	・身体をたくさん動かすことの気持ち良さを知り、楽しんで遊ぶ。	・追いかけ遊び ・シールはり	・シールはりをして、ひな祭りの制作をします。 〈今月の歌〉ゆき
いちご	・身近な自然や身の回りの物に興味を持つ。 ・友達と一緒に遊ぶ楽しさや喜びを感じる。	・かけっこ ・お絵かき	・クレヨンを使って、ひな祭りの制作をします。 〈今月の歌〉ペンギンさんのやまのぼり
めろん	・身の回りのことを、自分から進んで行おうとする。 ・興味を持ったことに疑問を持ち、質問をしたり話したりする。	・かけっこ ・折り紙	・クレヨンやのりを使って、ひな祭り制作を行います。 〈今月の歌〉雪のペンキ屋さん
ほし	・基本的生活習慣が身に付き自信を持ってのびのびと行動する。 ・保育者や友だちと集団遊びに楽しく参加する。	・大縄 ・塗り絵	・折り紙や花紙を使ってお雛様とお内裏様を作ります。 〈今月の歌〉カレンダーマーチ
そら	・自分で考えたことや経験したことを伝え合う楽しさを知る。 ・自分でできることは自分で行い、基本的生活習慣を身につける。	・なわとび ・デカルコマニー(制作の技法)	・折り紙や花紙を使ってお雛様とお内裏様を作ります。 〈今月の歌〉クラリネットをこわしちゃった
たいよう	・遊びを通して文字や数字、図形に関心を寄せ、読んだり数えたりして楽しむ。 ・自分の成長を感じ、就学に向け、自信を持つ。	・リレー遊び ・郵便局屋さんごっこ	氷遊び…自然の変化や不思議を感じながら自分で柄を考えます。 〈今月の歌〉たいせつな友達

2月生まれのお友達

ほし組	あいだ えまさん はんだ みつきさん	(平成29年2月10日) (平成29年2月19日)
そら組	こんどう たいしさん	(平成28年2月23日)
たいよう組	うるの りくさん うえた かえでさん さくらざわ はるさん ほうじょう はるひさん	(平成27年2月3日) (平成27年2月10日) (平成27年2月10日) (平成27年2月18日)

お誕生日
あめごとう



2月の予定

1 月	英語指導	15 月	
2 火		16 火	音楽指導
3 水	リハーサル・豆まき	17 水	避難訓練・保護者会(もも組)
4 木	体操指導	18 木	体操指導・保護者会(いちご組)
5 金	体操指導	19 金	体操指導・保護者会(めろん組)
6 土		20 土	保護者会(幼稚部)
7 日		21 日	
8 月	保育部身体測定	22 月	チチ体操教室
9 火	清掃活動	23 火	天皇誕生日
10 水		24 水	誕生日会
11 木	発表会・建国記念の日	25 木	体操指導
12 金	体操指導	26 金	体操指導
13 土	避難訓練	27 土	園庭開放
14 日		28 日	

＜お知らせ＞

- 緊急事態宣言を受けて、在宅ワークを行うご家庭も多いかと思います。その際は、必ず園にお伝えください。
- 保護者会があります。

クラスにより日にちが違うため、年間行事を確認いただきますようお願い致します。

来年度の保育についてもお話ししますので、是非ご参加ください。やむを得ず参加できない方は、担任までお知らせください。保護者会の日に来年度の必要書類を配布いたします。3月2日(火)までに提出をお願いします。

・めろん組の午睡時間について

2月末よりほし組への進級に向けて、午睡の時間を少しずつ短くしていきます。

※詳細は保護者会でお知らせいたします。

- たいよう組は卒園アルバムに載せる個人写真を保育園で撮影します。詳細が決まりましたらお知らせします。

令和3年
2月1日
第83号



七草



1月7日に午後おやつで七草粥を食べました。

幼稚部では七草粥を食べる前に七草の説明をし、実際に七草に触り、匂いも嗅いでみました。「葉っぱの匂いがする」や「これが一番おいしそうな匂いがする」と、楽しそうに嗅ぎ分けている様子が可愛かったです。

保育部では七草粥を食べながら、籠に入った七草をみんなで見ました。七草粥は、野菜が苦手な子も頑張って食べることができました。

そして、1月8日には幼稚部が鏡開きを行いました。鏡開きは、お正月に飾っていた鏡もちを開いてみんなで食べ、健康を祈るものです。鏡開きの説明をすると、「鏡餅保育園で作ったね」や「お家にあるよ」などと言いながら、楽しく話を聞いていました。

代表でそら・たいよう組が力いっぱい叩き、聞くことができると、「見て、ここ割れたよ」と嬉しそうに話していました。

午後おやつには、お餅の入ったおしるこを食べました。また、もも組では一升餅を担ぎました。初めは一升餅を見て驚いていましたが、小さな体で一生懸命背おったり抱き抱えたりすることができました。

七草や鏡開きを楽しみながら日本の文化・食に興味をもつことができました。

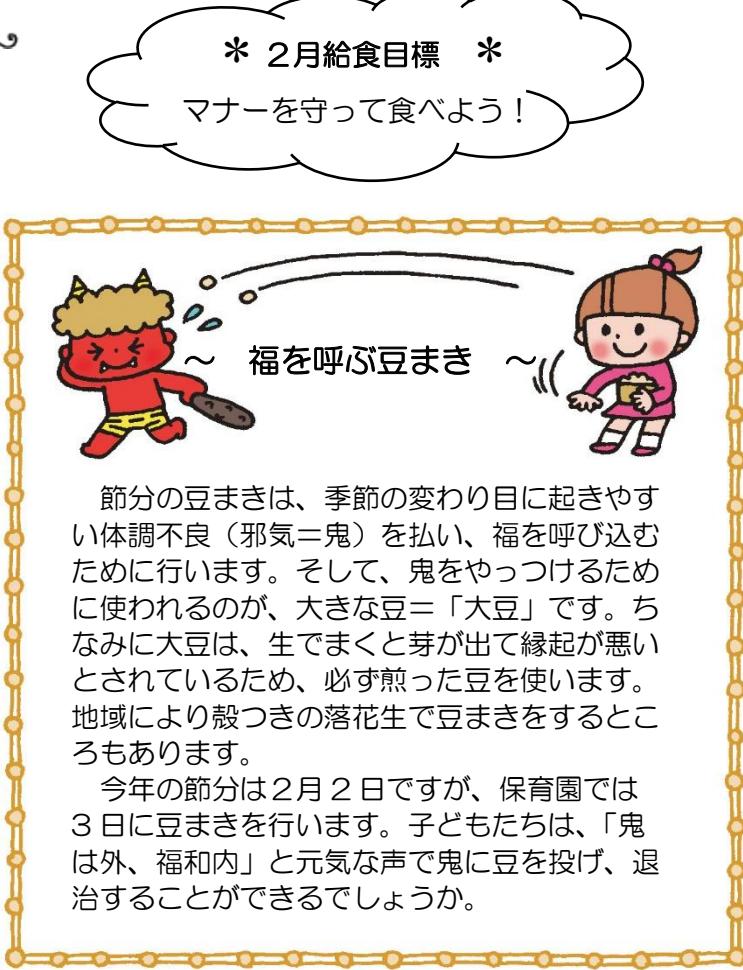
～ 食事のマナー ～

朝から「今日の給食なにかな?」と、みんながとても楽しみにしている給食の時間です。楽しい雰囲気で食べるだけでなく、食事のマナーを守って食べることができるととても素敵です。身につけたマナーは、子ども達が大きくなった時にきっと役立つと思います。幼稚部では、箸指導の他に三角食べやお茶碗の持ち方、食べる時の姿勢などの話をしています。給食やおやつの時間には、「お皿持って食べるんだよ」と、お友達と教え合いながら食べています。

＜保育園で行っている、食事のマナーチェック＞

- いただきます・ごちそうさまが言える
- 正しい姿勢で食べる（背筋を伸ばし、まっすぐ座る）
- お話は食べ物が口になくなってからする
- 正しい食具の使い方で食べる
- お茶碗をきちんと使って食べる（犬食いはしない）
- おかげばかりではなく、順番に食べる（三角食べ）

このほかにもマナーはありますが、一つ一つできるようにゆっくりと教えています。また、食事のマナーは一緒に食べる大人がお手本となります。家族みんなで楽しく食べながら、マナーが身につくようにご協力お願いします。

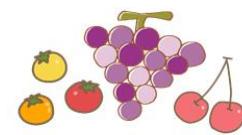


節分の豆まきは、季節の変わり目に起きやすい体調不良（邪気＝鬼）を払い、福を呼び込むために行います。そして、鬼をやっつけるために使われるのが、大きな豆＝「大豆」です。ちなみに大豆は、生でまくと芽が出て縁起が悪いとされているため、必ず煎った豆を使います。地域により殻つきの落花生で豆まきをするところもあります。

今年の節分は2月2日ですが、保育園では3日に豆まきを行います。子どもたちは、「鬼は外、福と内」と元気な声で鬼に豆を投げ、退治することができるでしょうか。

ほけんだより

2月の保健目標・・手洗いうがいと感染予防



子どもの誤嚥（ごえん）について

0歳～4歳の年齢層では、胃の内容物の誤嚥（ごえん）や食べ物やその他の物体の誤嚥で食道閉塞を起こしてしまうといった、「その他の不慮の窒息」が死亡原因の中で最も多く、窒息を起こす誤嚥の原因物質としては豆、あめやもち、パンや肉片、ぶどう等があります。

家庭で起こる誤嚥の原因のひとつに《ぶどう》があります。表面がツルツルしているものは、ミニトマトやうずらの卵と一緒に喉に入りやすいので、切込みを入れたり半分に切って出したりするという工夫が必要です。また、横になった状態での飲食は誤嚥による窒息事故を引き起こしてしまうことがあります。完全に体を起こした状態で飲食をするようにしましょう。園では、正しい姿勢で飲食する様に常に子ども達に声を掛けています。

子供の窒息時の応急手当ての方法

•119番通報を誰かに頼み、直ちに詰まった物の除去を試みる



下痢回復期の食事について

冬期は嘔吐・下痢を伴う感染症が多く流行します。

今回は回復食についてお伝えします。

下痢の回数が減ってきたら、食事の内容は豆腐、卵、白身魚、ささみ、葛湯、よく煮込んだうどんなど消化の良いものやおろしりんご、野菜の煮込みなどの整腸作用があるものを温かいご飯と組み合わせると良いでしょう。

牛乳や乳製品、揚げ物等の脂肪の多いもの、食物繊維が多いもの、海藻類アイス等の冷たい物は避けましょう。

